

編集後記

訪日外国人旅行者は年々増えており、3年後に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることを考えると、今後更に増えることだろう。そこで、海外からの旅行者が「住んでよし、訪れてよし」と思ってもらえるよう、今号の特集でご紹介した「バスタ新宿」と「東京メトロ」のような取組みが急速に進み、訪日外国人や初めて東京を訪れる国内旅行者の利便性が大きく向上することを期待する。(M)

今月号から「表紙」と「輝け！けんせつ小町」のデザインをマイナーチェンジしました。ともに前回のデザイン変更から約2年が経ち、見た目にも馴染み深くなってきたところですが、保守的にならずに新しいことにチャレンジしていこうという気概で取り組んでいます。小町の記事は「入職した理由」、「業界で学んだこと」と大きく2つのテーマで構成しています。小町の趣味などプライベートな話も加えて、建設業界で働く女性のリアルな姿をご紹介します。(A)

発行 一般社団法人 日本建設業連合会
〒104-0032
東京都中央区八丁堀2-5-1
東京建設会館
TEL 03-3553-4095
FAX 03-3551-4954
URL <http://www.nikkenren.com/>

発行者 有賀長郎
企画・編集 一般社団法人 日本建設業連合会
広報委員会
制作 株式会社Kプロビジョン
デザイン 株式会社コンセント
印刷 株式会社耕文社

©2017 日本建設業連合会
「ACe建設業界」は日本建設業連合会の登録商標です

年間購読料：4,800円(送料込)

国土交通省と建設業団体との 意見交換会を開催

長時間労働の是正について要請

本年三月三日、「国土交通省と建設業団体との意見交換会」が開催され、日建連からは、中村満義会長と次期会長に内定した山内隆司副会長が出席した。

冒頭の挨拶に立った石井啓一国土交通大臣は、「建設業が国民の期待に応えていくには担い手の確保が重要であり、働き方改革は不可欠」と述べたうえで、①長時間労働の是正②時間外労働の上限規制適用除外の見直し③適正な賃金水準の確保の三点について各団体に対応を求めた。

これに対し中村会長は、公共工事設計業務単価の五年連続引き上げに謝意を述べるとともに、労務賃金改善のさらなる強化と労働時間の短縮に全力で取り組む決意を明らかにした。

山内副会長は、時間外労働の上限規制導

入に日建連として賛同することを表明した。そのうえで、建設業の労働時間短縮には週休二日を定着させることが必要であり、上限規制の導入は、東京オリンピック・パラリンピック以降を目標に、週休二日制の普及の度合いに合わせて、段階的に実施していくことを要望した。

その後中村会長は、日建連の基本的考え方を取りまとめた「建設業における長時間労働の是正について」と題する要望書を石井大臣に提出した。

日建連は、三月二十七日の理事会において、休日確保に向けた取組みを強力に推進するため、「週休二日推進本部」の設置を決定した。今後は、週休二日制の普及のための中期的な行動計画を策定し、会員企業一丸となって働き方改革を推進する方針だ。



意見交換会に臨む国交省と建設業団体の幹部